

にほんご にほんぶんかけんしゅうせい
日本語・日本文化研修生

Japanese Language and Culture Studies Program students

ぼ しゅう よう こう
募集要項

Application Guidelines

2017 年春入学
(Half Year course)

ほっかいどうだいがく
北海道大学
Hokkaido University

ほっかいどうだいがくにほんご にほんぶんかけんしゅうせい ねんはるにゅうがく ほしゅうようこう
北海道大学日本語・日本文化研修生（2017年春入学）募集要項

日本語・日本文化に関する研究・調査活動に役立つ日本語能力の育成と、研究に必要な基礎知識、方法論・技能等の修得・運用を通じて日本語・日本文化（特に、日本語学・日本語教育学分野の）理解を目的とするコースであり、プログラムの中で受講生の日本語能力の向上を図るとともに、日本語・日本文化に関する日研専門科目、日本人学生と共に学ぶ多文化交流科目、英語で開講される国際交流科目の履修により、日本文化・社会についての多様な学習が可能なプログラムです。

1. 出願資格

- (1) 2017年4月1日現在で満18歳～30歳未満であること。
- (2) 北海道大学と大学間交流協定を締結している外国の大学の学部において日本語・日本文化に関する専攻課程を専攻として在籍している者。
- (3) 申込時に、中級レベル（日本語能力試験N3以上に合格している者又は同試験の合格者と同等の日本語能力）以上の日本語能力を有する者。具体的には、漢字500字以上を習得し、日常的な場面の自然に近いスピードで話される会話・平易な文章の読み書きができることが必要です。
*日本語が初級レベルの者は出願を認めません。なお、渡日後、日本語能力が初級であると判定された者はコースを修了できないので、注意してください。

2. 募集人数：半年コース：20名

*原則として大学間交流協定校1大学1名を受け入れます。ただし、定員に空きがある場合は複数名受け入れることがあります。

3. 提出書類（日本語または英語で作成してください。）

- (1) 入学願書（所定の様式に日本語で記入）
- (2) 在籍証明書（所定の様式に在籍大学の担当者が記入すること）
- (3) 北海道大学総長宛の推薦状（在籍大学の学長、学部長又は専攻長等発行のもの）
- (4) 成績証明書（在籍大学発行のもの）
- (5) 日本語能力試験N3以上の合格通知書の写し（又は、指導教員による日本語能力を証明する書類。内容には必ず①日本語授業時間数、②同授業で使用したテキスト名、③日本語の成績に関する記述を含めてください。）
- (6) パスポートの写し
- (7) 写真2枚（4.5cm×3.5cm、裏面に氏名を記入。）
※留学査証申請に必要な在留資格認定証明書の申請時に使用するものです。

4. 海外留学支援制度（JASSO）奨学金

半年コース希望者で日本学生支援機構（JASSO）の求める要件を満たしている者は、海外留学支援制度（JASSO）奨学金に申請することができますので、受給を希望する場合は申請書類の「出願書類チェックリスト」の「2. 奨学金申請希望の有無」の「希望します」にチェックをしてください。なお、受給の有無については1月中旬にお知らせいたします。本奨学金の受給は申請しても必ず認められるわけではありません。

- (1) 支給期間：2017年4月～2017年8月
- (2) 支給月額：80,000円（予定額）

5. 出願締切

在籍大学の国際交流担当部署を通して出願書類を提出してください。北海道大学まで書類を直接送らないでください。北海道大学への申請書類の提出期限は、2016年10月31日です。

Application Guidelines for Hokkaido University
Japanese Language and Culture Studies Program Students
(2017 Spring Semester)

The objectives of this program are:

- (1) to improve students' Japanese language proficiency in order to enable them to interact with Japanese speakers and to conduct research in Japanese;
- (2) to acquire basic knowledge and methodology for Japanese studies - especially relating to Japanese general and applied linguistics;
- (3) to gain a deeper understanding of Japanese language and culture through various courses.

1. Qualification of applicants

- (1) Those who will be 18 years old to 29 years old on April 1, 2017.
- (2) Those who major in Japanese language or culture in the undergraduate courses of the partner universities of Hokkaido University.
- (3) Applicants should have N3 (or higher) on the Japanese Language Proficiency Test or the equivalent or higher proficiency in Japanese at the time of application. In particular, applicants should know 500 or more kanji and have the skill to understand conversation spoken at natural speed and read/write simple sentences.

***Applications from students whose proficiency in Japanese does not meet the requirements will not be accepted. Any students who are found to have inadequate language skills after arrival will not be able to complete the program.**

2. Number of students expected to enroll: 20 for Spring semester course

(In principle, only one student is supposed to be accepted from each institution, however, in case the number of applicants is lower than the numbers shown above, 2 or more students could be accepted from the same institution.)

3. Documents to be submitted (These documents must be written in either Japanese or English)

- (1) Application form for Japanese Language and Culture Studies Students
- (2) Certificate of Enrollment filled out by the home university
- (3) Letter of recommendation from the president / dean / division head from the home university to the president of Hokkaido University
- (4) Transcript from the home university
- (5) Certificate of passing at least N3 of the Japanese Language Proficiency Test. (The letter to show their Japanese language ability could be substituted. The letter has to include 1) the number of total hours for Japanese language classes, 2) the name of the textbooks for the classes, 3) description of the student's achievement.)
- (6) Photocopy of the passport
- (7) Two copies of photo (4.5cm × 3.5cm, the applicants name should be on their back.)

*The photos are used in the application for the certificate of eligibility for their student visa.

4. JASSO scholarship

The JASSO scholarship is available **only for the Half-Year course applicants** who meet the JASSO requirements. If you hope to apply for the scholarship, please check the designated part of the checklist of application package. **Please note that the scholarship is so competitive that you cannot always be chosen as .a grantee of the scholarship.**

- (1) Term of scholarship: from April 2017 to August 2017
- (2) Monthly stipend: ¥80,000 (expected amount)

5. How to submit

Please submit the application form and any additional documents to the office responsible for student exchange at your university. Application documents must not be sent directly to Hokkaido University. The documents need to reach Hokkaido University by October 31, 2016.

にほんご にほんぶんかけんしゅう がいよう
日本語・日本文化研修コースの概要

1. コース期間

- ・半年コース：2017（平成29）年4月～2017（平成29）年8月

2. 授業科目の概要

内容は、日本語を学習する選択必修科目群と、日本語・日本文化に関する講義を行う選択科目群等の科目区分より構成される。

(1) 授業科目名、区分及び単位数 (2016年9月現在)

区 分	授 業 科 目	単 位
必修科目	異文化研究	2
選択必修科目 (日本語科目)	中級日本語	1又は2
	上級日本語	1又は2
選択科目	日本語研究	2
	日本文化研究	2
	特別講義	1, 2, 3又は4

※授業科目は、複数の講義題目により行われ、それぞれ一つの授業科目として履修することができます。

- ア. 半年間で必修科目（異文化研究を）を2単位、選択必修科目（日本語科目）を5単位以上修得してください。
- イ. 半年間で必修科目、選択必修科目と選択科目を合わせて13単位以上修得してください。
- ウ. 選択科目については、全学教育科目又は各学部で開講される専門科目の履修をもって、当該選択科目の履修に代えることができます。

(2) コース及びクラスの形態

ア. コース形態

北海道大学国際本部グローバル教育推進センター内に設置されたコースであり、受講生は入学後半年間このコースで指導を受けます。

イ. クラスの形態

日本語科目については、入学後実施するプレースメントテストにより、日本語能力別に中級レベル及び上級レベルのクラスを受講します。選択科目については、中級・上級レベルとも同じクラスを受講しますが、「異文化研究(多文化交流科目)」は上級レベルしか受けられない科目と中級レベルでも受けられる科目があります。

プレースメントテストで初級レベルと判断された場合は、初級レベルのクラスの受講となるため、修了証書は発行されません。

3. 指導体制

(1) 専任教員

氏名	所属	職名	専攻
山下好孝	グローバル教育推進センター	教授	日本語学・スペイン語
小林由子	グローバル教育推進センター	教授	日本語教育・学習科学
中村重穂	グローバル教育推進センター	准教授	日本語教育・意味論
小河原義朗	グローバル教育推進センター	准教授	日本語教育
鄭へん先	グローバル教育推進センター	准教授	日本語学・社会言語学
山田智久	グローバル教育推進センター	准教授	日本語教育・教師教育論

(2) 個別指導

ア. 学業面

コース・コーディネーターが必要に応じて個別指導を行います。

イ. 生活面

半年間を通して、国際本部のカウンセラーが必要に応じて相談業務に当たります。

4. コースの修了要件、修了証書の発行

半年間で必修科目から2単位以上、選択必修科目から5単位以上を含み13単位以上を修得することを修了要件とし、この要件を満たした者には修了証書を授与します。

2. (2) イのプレースメントテストにおいて初級レベルと判断された者は、初級クラスでの受講となり、修了要件を満たさないため、修了証書は発行されません。

5. 単位認定、単位互換等

履修した授業科目の単位認定は、国際本部の委員会の承認が必要です。コース終了後には、取得単位数及び成績評価を記載した成績証明書を交付します。

6. 宿舎

北海道大学には、恵迪寮（単身男子）、霜星寮（単身女子）、北大インターナショナルハウス（単身、夫婦、家族）の宿舎があり、本学に在籍中にはいずれかの宿舎に住むことになります。

◇問い合わせ先

大学所在地：〒060-0815 札幌市北区北15条西8丁目

担当部署：北海道大学国際本部グローバル教育推進センター（国際教務課）

担当教員：小林由子

TEL：+81-11-706-8048

FAX：+81-11-706-8067

E-mail：jlcsp@oia.hokudai.ac.jp

大学のホームページ：http://www.hokudai.ac.jp/

北海道大学日本語・日本文化研修生（2017年春入学）
Japanese Language and Culture Studies Program (2017 Spring Semester)
出願書類チェックリスト
Checklist of application package

Date

日 付： _____

Name of Applicant

出願者氏名： _____

Home University

在籍大学名： _____

次の提出書類にチェックリストを添えて、在籍大学の国際交流担当部署に提出してください。

This application package should be submitted to the office responsible for student exchange of home university. Please use this sheet as the cover of the package.

1. 提出書類

Necessary documents

- 日本語・日本文化研修生入学願書
Completed Japanese Language and Culture Studies Program application form
- 在籍証明書
Certificate of Enrollment
- 北海道大学総長宛の推薦書
A recommendation letter to the president of Hokkaido University
- 成績証明書
Official transcript of academic record
- 日本語能力試験 N3 以上の合格通知書の写し(又は指導教員による日本語能力証明書)
Score record of Japanese language proficiency test (N3 or above) or Japanese language ability certificate by supervisor
- パスポートの写し
A copy of your family registers in your country or photocopy of your passport
- 写真2枚(4.5cm×3.5cm)
2 photographs(4.5cm×3.5cm)

2. 奨学金申請希望の有無

JASSO scholarship (for Half Year)

奨学金の受給を

Do you hope to apply for scholarship?

- 希望します。 Yes, I do. 希望しません。 No, I don't.

ほっかいどうだいがくにほんごにほんぶんかけんしゅうせい ねんはるにゆうがくがんしょ
北海道大学日本語・日本文化研修生(2017年春入学)願書

Application form for Japanese Language and Culture Studies Program Student (Spring Semester)

しゃしん
写真

りめん しめいきにゆう
裏面に氏名記入
(4.5cm×3.5cm)

きにゆうじょうちゆうい
記入上の注意

- i めいりよう きにゆう すうじ きんようすうじ もち
明瞭に記入し、数字は算用数字を用いること。
- ii ねんごう せいれき
年号はすべて西暦とすること。
- iii こゆうめいし せいしき めいしよう いっさいしやうやく
固有名詞はすべて正式な名称とし、一切省略しないこと

せいめい えいじひやうき
1. 姓名(英字表記)

Name in full, In English

(Family name)

(First name)

(Middle name)

せいべつ
性別

おとこ
 男

おんな
 女

かんじひやうき
漢字表記

ちゆうごく かんごく たいわんこくせき きにゆう
(中国, 韓国, 台湾国籍のみ記入)

こくせき せいねんがつび
2. 国籍及び生年月日

こくせき
国籍

せいねんがつび
生年月日

ねん
年

がつ
月

にちう
日

生まれ

にほんこくせきも
日本国籍を持っていますか?

はい

いいえ

げんじゆうしおよ でんわ ばんごうまた
3. 現住所及び電話, ファックス番号又はE-mailアドレス

げんじゆうしよ
現住所:

でんわ ばんごう
電話番号/ファックス番号:

ばんごう

E-mailアドレス:

げんざいざいせき だいがくめい
4. 現在在籍する大学名:

がくぶ がつ かめい
学部学科名:

(Faculty/School)

せんこうぶんや
専攻分野:

(Major)

5. 学歴 がくれき

	<small>がっこうめい およ しょざいち</small> 学校名及び所在地	<small>にゅうがく そつぎょうねんげつ</small> 入学・卒業年月	<small>ざいせききかん</small> 在籍期間
<small>しょうきょういっく</small> (初等教育) <small>しょうがっこう</small> 小学校 Elementary School	<small>がっこうめい</small> 学校名 <small>しょざいち</small> 所在地	<small>ねん</small> 年 <small>がつにゅうがく</small> 月 入学 <small>ねん</small> 年 <small>がつそつぎょう</small> 月 卒業	<small>ねん</small> 年 <small>つき</small> 月
<small>ちゅうとうきょういっく</small> (中等教育) <small>ちゅうがっこう</small> 中学校 Lower Secondary School	<small>がっこうめい</small> 学校名 <small>しょざいち</small> 所在地	<small>ねん</small> 年 <small>がつにゅうがく</small> 月 入学 <small>ねん</small> 年 <small>がつそつぎょう</small> 月 卒業	<small>ねん</small> 年 <small>つき</small> 月
<small>こう こう</small> 高 校 Upper Secondary School	<small>がっこうめい</small> 学校名 <small>しょざいち</small> 所在地	<small>ねん</small> 年 <small>がつにゅうがく</small> 月 入学 <small>ねん</small> 年 <small>がつそつぎょう</small> 月 卒業	<small>ねん</small> 年 <small>つき</small> 月
<small>こうとうきょういっく</small> (高等教育) <small>だいがく</small> 大 学 Undergraduate Level	<small>がっこうめい</small> 学校名 <small>しょざいち</small> 所在地	<small>ねん</small> 年 <small>がつにゅうがく</small> 月 入学 <small>ねん</small> 年 <small>がつそつぎょうよてい</small> 月 卒業予定 ※	<small>ねん</small> 年 <small>つき</small> 月

※大学の卒業予定年月は、北海道大学日本語・日本文化研修生として入学した場合の在籍大学卒業見込み年月を記載すること。

6. 過去在学した高校又は大学での専攻分野 か こざいがく こうこうまた だいがく せんこうぶんや

7. 日本語の学習歴 にほんご がくしゅうれき

学習機関名: _____
(Name of institution)

学習期間: _____年 _____月 ~ _____年 _____月 (_____年間)
(Period of study)

1週間当たりの授業時間数: _____時間
(Lesson hours per week)

使用したテキスト名: _____
(Name of textbooks)

8. 日本での専門研修希望 にほん せんもんけんしゅうきぼう

以下から希望する専門研修を選んでどちらかの番号に○をすること。

- 1) 日本事情・日本文化に関する研修を主とし、補助的に日本語能力の向上のための研修を行うもの。
- 2) 日本語能力の向上のための研修を主とし、補助的に日本事情・日本文化に関する研修を行うもの。

9. ^{ご がくりよく}語学力

^{じ こ ひよう か}自己評価のうえ、^{ゆう りよう か ふ か}優、良、可、不可をもって^{きにゆう}記入すること。

	^{よ のうりよく} 読む能力	^{か のうりよく} 書く能力	^{はな のうりよく} 話す能力
^{にほんご} 日本語			
^{えいご} 英語			
^{その他} (^ご 語)			

10. ^{にほん}日本で学びたい学問の内容

^{い か かんげつ}以下に簡潔にまとめて^{きにゆう}記入すること。

11. ^{きんきゆう さい ぼこく れんらくさき}緊急の際の母国の連絡先

氏名：^{し めい}_____ ^{ほんにん かんけい}本人との関係_____

住所：^{じゆう しょ}_____

電話番号/FAX 番号：^{でんわばんごう FAX ばんごう}_____

E-mailアドレス：^{emil adoresu}_____

^{ひつようしよるい}必要書類を添えて^{しゅつがん}出願します。

____年 ____月 ____日

^{しゅつがんしやしよめい}出願者署名_____

^{しゅつがんしやしめい}出願者氏名_____

CERTIFICATE OF ENROLLMENT

This is to certify that the following student is enrolled and will pay tuition fees at our university during their period of study in Japan as required by the student exchange agreement.

Student Name:	
Date of Birth:	
Name of Institution:	
Faculty:	
Current Academic Year:	
Expected Date of Graduation:	

Departmental or international office coordinator's name and signature:

Full Name: _____

Title/Position: _____

Contact Details:

1) Tel: _____ 2) Email: _____

Signature: _____

Date: _____

Official Stamp:

Note: The authorized person from the applicant's home institution should fill out this form.